

**ビールという飲みモノを通して、笑顔を広げたい
麒麟ビール株式会社が、
TVCM「よろこびがあふれ出す 娘のグラス」篇をスタート
12月27日（日）から全国で順次放送開始**

麒麟ビール株式会社（社長 布施孝之）は、新型コロナウイルスの感染拡大で社会全体が抱える閉塞感を、ビールという飲みモノを通して幸せな時間に変え、お客様の笑顔を広げたいと考え、TVCM「よろこびがあふれ出す 娘のグラス」篇を制作しました。当CMは、12月27日（日）から全国で順次放送予定です。

2020年は新型コロナウイルス感染拡大による外出自粛から、自宅で過ごす時間や、自宅で食事をする機会が増えた1年となりました。このようなコロナ禍の中、当社はお客様から「家で飲むビールが私の楽しみ。おいしいビールをありがとう。」「外出できないストレスがあるけど、家で麒麟のビールを飲んで、つい『うまい』って言っちゃった。楽しく飲める時間は私の幸せです。」などのお声をいただき、ビールがお客様の笑顔を広げる存在になれたことを実感するとともに、麒麟ビールの存在価値を再認識できました。

当社は「ビールという飲みモノで、日本中に笑顔を広げていきたい」という思いから、今年5月にはTVCM「ビールはいつも」篇を放送し、大きな反響をいただきました。

今回放送するTVCM「よろこびがあふれ出す 娘のグラス」篇は、「よろこびがあふれ出す、それがビール。」をテーマに、人生において、ときにビールが幸せをもたらす手紙になることを表現しました。当社は、2021年以降も「よろこびがあふれ出す、それがビール。」をテーマとした企業広告を、継続して展開していきます。

【TVCM 概要】

- タイトル 「よろこびがあふれ出す 娘のグラス」篇（60秒、30秒）
- 時期・地域 2020年12月27日（日）～随時全国で放送予定
- 概要 一人娘が結婚し、夫婦二人きりの晩酌時間。娘と婿の名前が刻まれた引き出物のグラスに納得がいけない様子の父親ですが、ビールを飲み干すと思わず大笑いしてしまいます。グラスに込められた娘の本当の思いとは。
「よろこびがあふれ出す、それがビール。」をテーマにしたCMシリーズの第一弾です。
- 出演者 益岡徹、高橋恵子
- 使用楽曲 MONGOL800「小さな恋のうた」
- CM メッセージ ときどきビールは、手紙になる。
よろこびがあふれ出す。それがビール。
KIRIN BEER



麒麟ビールは、ビール類やノンアルコール飲料、RTD[※]など、こころを豊かにしてくれるおいしい飲み物を通じて、お客様のよろこびと笑顔を広げていきます。

キンググループは、自然と人を見つめるものづくりで、「食と健康」の新たなよろこびを広げ、こころ豊かな社会の実現に貢献します。

※Ready to Drink の略。栓を開けてそのまま飲める低アルコール飲料

麒麟ビール「よろこびがあふれ出す 娘のグラス」篇 60秒 URL : <https://youtu.be/j5C28H52EXk>
麒麟ビール「よろこびがあふれ出す 娘のグラス」篇 30秒 URL : <https://youtu.be/pQbGJE1dQJw>